

学校スローガン

「自分で考え 決めて チャレンジ! みんなでつくる 明日の緑小!」



緑小だより

令和8年2月20日(金)発行 NO.36

留萌市立緑丘小学校



◇PTAの活動から ～「PTA表彰」の実施～

今年度をもってご退任される2名の役員さんに対し、先日の役員会の席上にて「PTA表彰」を行いました。

【PTA事業育英部長】 ○○ ○○ さん

【PTA事業育英副部長】 ○○ ○ さん

長きにわたりお力添えをいただき、ありがとうございました。



一年生

学年閉鎖とスキー場リフトの故障により、2回延期になったスキー学習。12日(木)に初めて行ってきました! 良い天気を願っていましたが、どんどん降り積もる雪…。「先生、今、ホワイトアウトだから、滑れないよ」という声が聞こえる

ほど、1年生には過酷な天気の中、みんな最後まで頑張りました! 図工の学習では「おはなしすごろく」が完成しました! すごろくの道を工夫したり、イベントマスを作ったりと、自分だけのオリジナルすごろくです。図工の時間に、友達と遊び、とても盛り上がりました。面白かったところを褒めてもらってみんなにっこり! お家に持ち帰ったら、ぜひ家族で遊んでみてください!

(文責:)



四年生

やっぱり子どもたちは、実験が大好き。その様子をぜひ保護者の方々に見ていただきたいと思い、最後の参観日は理科の実験に取り組みました。実験テーマは、「水が沸騰している時に出る泡を袋に集めて、泡が水かどうかを調べよう!」。左図のような装置を各グループで設置し、水が沸騰した際に、ストローを伝って袋の中に入った空気(水蒸気)は、元のビーカーの水であることを確かめる実験でした。水蒸気が袋の中に入っていくと袋がどんどん膨らんでいき、子どもたちや保護者のみなさんからも驚きの声が上がりました。また、火を消すと袋は次第にしぼみ、中に水滴がたまっていく様子から「水に戻ったあ!」の歓声が起こりました。保護者の方々に見守られ、最後まで良い雰囲気にもまれた楽しい1時間になりました。ご来校くださり、本当にありがとうございました。(文責:)



とくし

4年楓組です。今週のきらきらタイムで「卒業を祝う会」を行いました。いつもみんなの活動を先導してくれた6年生に感謝の気持ちを伝えるために、4年生はみんなが喜ぶゲームを考えて司会進行を担当しました。3学期から何度かゲームの担当をして経験を積んできた4年生。今回は転がしドッジボールのボールをバランスボールに変えて、みんなが楽しめるようにルールを工夫しました。練習を何度か重ねたことで自信をもって行動することができていました。6年生を中心にみんなで楽しい思い出を作ることができ、とてもいい時間になりました。



二年生

12日(木)、無事に今年度のスキー授業が終わりました。保護者の皆様には、道具の準備やお弁当作り、体調管理など、温かいサポートをいただき本当にありがとうございました。

今回は、1年生と合同での授業となりました。2年生が「一緒に滑るよ!」「リフト、怖くないよ」とさりげなくリードする姿に、胸が熱くなる場面が多々ありました。全員がリフトで上まで行き、自分の力だけで滑り降りることに成功!「もっとやりたい!」と瞳を輝かせる子どもたちの吸収力には驚かされるばかりです。ぜひ機会がありましたら、ご家族でもスキー場へ足を運んでいただき、きらきらした表情で雪山を滑り降りてくるお子さんの姿をぜひ間近で応援してください。(文責:)



五年生

現在、総合的な学習では、様々な立場の人への理解を深める学習を行っています。主な内容は、「幼い子への思いやり」と「高齢者について理解を深めよう」です。1年生が楽しめるゲームは何か、どんなルールでどのような声掛けが大切かを子どもたち自身で考え制作し、今週の火曜日に交流学习を行いました。「ルールの説明は大きな声でゆっくりと言おう」「上手だね!頑張って!と盛り上げよう」「失敗したらおまけしてあげよう」「景品は15人全員がもらえるようにしましょう」など、交流前に自分たちで考えた目標をしっかりと達成することができました。おかげで6つのお店全てが大盛況!1年生へのあふれる優しさ、状況に応じて臨機応変に対応していた5年生の一生懸命な姿に、ホッコリした担任でした♪(文責:)



三年生

先週の13日(金)は参観日でした。多くの方に参観していただき、子どもたちはいつも以上に張り切っていました。ちょっとだけ声が大きくなったり、口数が増えたりした子もいましたが、それもがんばろうという気持ちの表れ。良いところを見せたいという気持ちをひしひしと感じました。授業は「2けたのかけ算」でした。2年生で学習した九九をベースに、いろいろな考え方と組み合わせで位の大きな数の計算に発展させていく内容です。3松教室ではこれまでの学習をもとにどうしたら正しく・早く・簡単に求めることができるか考え、たくさん説明しました。TT教室では、学習した内容をしっかりと確認しながら、みんなで順を追って考えていきました。子どもたちはどちらの進め方が自分にとって学習しやすいか、選んで挑戦しています。いろいろな学習で必要な計算ですので、しっかり練習していきたいと思ひます。(文責:)

先週はお忙しい中、授業参観にお越しく



六年生

先日はお忙しい中、授業参観・学年懇談に来ていただきありがとうございました。授業では、小学校で習う特別な漢字の読み方、その他、国の名前や鳥の名前などもクイズにして出題してみました。少しでも漢字に興味をもってもらえたらいいなと思っています。子どもたちは、卒業式の呼びかけや卒業式の歌、卒業制作(フォトスタンド)など、卒業に向けてラストスパートをかけています。

2月27日(金)には6年生が楽しみにしている「6年生を送る会」もあります。やる事がたくさんありますが、適度に息抜きもしながら、日々を大切に過ごしていきたいと考えています。お家では体調管理をどうぞよろしくお願ひします!(^^)!(文責:)



6年柏組です。先週はお忙しい中、授業参観にお越しく

今はどんなことに
気をつけたらいいの？

保護者が知っておきたいインターネットの落とし穴

毎日ネットに触れる 子どもたちを守るために

2026年
1月発行

こども家庭庁/警察庁/消費者庁/総務省/法務省/文部科学省/経済産業省



こども家庭庁「こども若者★いけんぶらす」において、こども(小学生～高校生年代)からいただいた意見等に対して、大学生からのアドバイスとともに対策や取組等を掲載しています。
(「こども若者★いけんぶらす」の意見は一部内容を調整しています)

▶監修(敬称略・五十音順)

上沼 紫野(弁護士・一般社団法人安心ネットづくり促進協議会理事)
山崎 篤史(全国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会会長)

▶協力

・大学生/高等専門学校生
・「こども若者★いけんぶらす」に参加してくれた皆さま

どういったことに
気をつけたら
いいのかな？

犯罪やトラブルに
巻き込まれないように
注意しないと



やっていいこと
だめなことって
ある？

なにかあったら
どこに相談
すればいいの？

ネットは便利で楽しい！
だから安心して使えるように
みんなで話し合おう！

みんなで楽しく
便利にネットを
使っていきなね！



どうしたら安心して
ネットを使えるか
調べていこう！

目次

- 01 SNS投稿に関するリスク
- 02 誹謗中傷/ネットいじめ
- 03 同意のない顔写真等の利用
- 04 自画撮り被害
- 05 長時間利用/課金等
- 06 闇バイト

▶コラム

オンラインカジノは犯罪です！

▶参考リンク

家庭や学校で活用できる事例集・教材集

保護者が知っておきたいインターネットの落とし穴 毎日ネットに触れることもたちを守るために

小学校高学年/中学生/高校生の保護者の方へ

02 誹謗中傷/ネットいじめ

こんなことがあってすごくイヤだった



自分の写真を勝手に(SNSに)あげられて、
誹謗中傷を受けたことがある。



好きな人とか応援している人への誹謗中傷
の言葉が目に入ると、嫌な気持ちになる。

それは本当に言っていていい言葉が考えよう！

スマホやPCなどに慣れてきた時こそ、
うっかり攻撃的な投稿をしてしまわない
ように気を付けよう！聞いて嫌になる
言葉は、SNSでも使わないようにね。



これだけは知っておこう！

- 相手の人格を否定する言葉や言い回しは正当な批判ではなく、「誹謗中傷」です。
- 気軽な投稿で他人を傷つけてしまうおそれがあります。投稿した言葉や写真は「なかったこと」にはできません。こどもと一緒にどのような投稿が誹謗中傷にあるのか、話し合ってみましょう。



POINT

誹謗中傷のトラブルを避けるために

POINT ① アプリを活用しよう！

危険なメッセージのやり取りについてお知らせしてくれるアプリや、12歳以下のこども向けSNSアプリもあります。

POINT ② 相談窓口を活用しよう！

迅速な助言が欲しい 追法・有害情報相談センター	悩みや不安を聞いてほしい 子供のSOSの相談窓口
適切な助言が欲しい こどもの人権110番	警察に相談したい 少年相談窓口
削除したいけど自分でできない 誹謗中傷ホットライン SIFA Safer Internet Association	みんな味方だよ！ 安心して相談してね
相談対応は行ってありません 相手に賠償等を求めたい 日本弁護士連合会 電子ラース	

すべての年代の保護者の方へ

01 SNS投稿に関するリスク

こんなことがあったんだ



友達の(SNSの)アイコンが、「こちらへんに住んでるんだな」と場所がわかる写真で、怖いと思った。

なんでも気軽にアップしちゃだめ！

自分の顔や住んでいる場所がわかるような写真はなるべくSNSにあげないほうが良いです。どんな人が見ているかわからないので、つきまとわれたり犯罪に巻き込まれることも。



これだけは知っておこう！

●最近では、生成AIを使ってこどもの写真が悪用されるケースがあります。(ディープフェイクボム等)

②ディープフェイクとは
深層学習(ディープラーニング)を使用して実在する人物の画像等を編集・加工して偽の情報を組み込み、あたかも本物のように見せかける方法で作成された画像等のこと。



POINT

SNS投稿するときのポイント

保護者が気をつけるポイント

POINT ① ネットになんでもアップしない！

お風呂の写真、水着、裸に近い写真は、SNSなどのネットには絶対あげないで！家族や親戚など、信頼できる近しい人だけの大切な思い出として扱きましょう。投稿して良いか迷う場合は、投稿前に信頼できる人に相談したり、複数人で投稿内容が問題ないか確認しましょう。

こどもが気をつけるポイント

POINT ② 自分も他人も顔は見せない！

SNSに写真をアップする場合は、顔が分からないようにするなど工夫しましょう。

POINT ③ 著作権を守ろう！

「著作権」とは、音楽やイラスト等「著作物」を創作した者に与えられる、自分が創作した著作物を無断でコピーされたり利用されない権利です。著作物を、著作権者の許可なく複製し、SNSにアップするなどの行為は、著作権侵害になる場合があるので注意しましょう。

ディープフェイクボム被害にあった場合の相談窓口

NPO法人ぱぷす
https://www.paps.jp/



03 同意のない顔写真等の利用

こんなことをされてイヤだった



友達に無断で自分の顔写真をSNSに投稿されて嫌だった。他にも、自分の変顔を勝手にSNSのアイコンにされたこともある。

友達だから問題ないよねと思ってはだめ！

友達はもちろん、他人の顔が写った写真は、基本的にSNSにはあげないこと。誰でも簡単に生成AIを活用できる今、ディープフェイクについてもみんな気を付けなければいけないよ。



これだけは知っておこう！

以下の行動は、法的に罰せられたり、訴えられるケースがあります。お子さんがされない・しないよう、保護者の注意が必要です。

- 友達を隠し撮り・有名人を無断撮影 ▶ 肖像権の侵害に
- 性的な部位や下着が写った写真・動画を、盗撮したり、イヤと言っているのにむりやり撮影、イヤと言えない状態で撮影 ▶ 撮影罪に
- 18歳未満の裸、性交または性交類似行為の撮影や所持 ▶ 児童ポルノ製造罪や所持罪に

小学校高学年/中学生/高校生の保護者の方へ

POINT

同意なく顔写真等を利用されてしまった時の相談窓口

ぴったりに相談窓口	子供のSOSの相談窓口
少年相談窓口	SNS相談@第二東京弁護士会
こどもの人権110番	LINEで相談 LINE: 110

もし性被害(撮影罪など)にあっってしまったら、迷わず下記相談窓口にご連絡ください。

性犯罪被害相談電話「#8103」 #8103	性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター「#8891」 #8891
---------------------------	--------------------------------------------